

パルマ、 ぼくが きみを守る

2年もの間、モスクワの空港で飼い主を待ち続け、
ロシアで今も多くの人たちに愛される“パルマの物語”がついに映画。
3月にロシアで拡大公開、愛と涙と感動で包まれた真実のドラマが、
いよいよ日本でも公開されます。映画館でパルマに会える!



検疫検査を通過できず空港に置き去りにされたシェパードのパルマ。いつの日か飼い主が迎えに来ることを信じて、今日もパルマは滑走路の傍らでじっと待ち続ける…。

主役のコーリャ少年には、映画初主演のレオニド・バーソフ。そして、ロシアの名優アレクサンドル・ドモガロフ、「T-34 レジェンド・オブ・ウォー」のヴィクトル・ドブロヌラヴォフら熟練のキャストが脇を固めます。日本からは渡辺裕之、藤田朋子、壇蜜、阿部純子らが出演。また、フィギュアスケーターのアリーナ・ザギトワも本人役で登場します。主題歌は堂珍嘉邦 (CHEMISTRY) が手掛け、本作にも出演。監督は俳優としても活躍し、本作で初めて親子での参加を果たしたアレクサンドル・ドモガロフJr.。日露の映画人が総力を結集させた真実の感動作、ぜひご期待下さい。

パルマってこんな犬

1977年から2年間、モスクワのヴヌーコヴォ国際空港で飼い主を待っていたジャーマン・シェパードのパルマは、これまでに3回もドキュメンタリー映像化されている人気もの。当時はパルマを見るためだけに、空港に多くの人が毎日押し寄せ、記事を掲載した新聞社には「引き取りたい」と願う子供から大人まで1,000通を超える手紙が届いたという。

ДВА ГОДА ЖДЕТ



5月28日(金)全国順次公開



公式サイトはこちら



秋田犬の保護及び
価値向上の寄付窓口